



第34回全国街路事業コンクール

会長賞

都市計画道路 3・3・184号 鴨川東岸線(第2工区)整備事業

京都市 建設局 道路建設部 道路建設課

事業概要

本事業は、鴨川左岸に位置し、都心部と第二京阪道路鴨川東ランプを連絡する幹線道路である鴨川東岸線において、未整備区間のうち、約0.7kmのバイパス整備を行ったものである。緊急輸送道路である九条跨線橋に新設橋を南北からアプローチさせ、橋梁上に新たに交差点を構築することで、周辺道路の渋滞緩和及び交通の円滑化が図られている。

表彰理由

施工条件が厳しい中、既存構造物(九条跨線橋)を活かして、景観を維持しながら、高架道路を丁寧にデザインしている点が高く評価された。橋上に新たに設けられた交差点には、非常に多くの車両が行き交っており、生活道路の安全性向上やバスの定時性が確保されるなど、この街路が整備された意義は大きい。市内中心部で発生している慢性的な渋滞緩和にも寄与しており、国際観光都市において重要となる交通の円滑化、交通ネットワークの充実を実現した、優れた事業である。

事業延長: 約0.7km
事業費: 約96億円

幅員: 21.0~30.6m
事業期間: 平成9年度~令和2年度